

富山 駅周辺・岩瀬

こんなところ

駅と中心市街地をめぐるセントラムや、駅と港町を結ぶポートラムなど、色々な路面電車に乗って気軽にエリア散策を楽しめます。川や運河を生かした遊覧船や船舶などの乗り物も魅力。旅の思い出を深めます。



路面電車めぐり、ガラスの街。

街中移動はセントラムで!

市内電車(セントラム)

富山の中心市街地を走るエコな路面電車。北陸新幹線の富山駅改札口を出て、すぐ正面にある富山駅で乗車できます。富山駅から中心市街地を経由して富山駅に戻るというルートで、1周約28分。日中は約15分間隔で走っています。全車低床式で車椅子の方でもスムーズに乗り降りできるのが大きな魅力です。



富山城

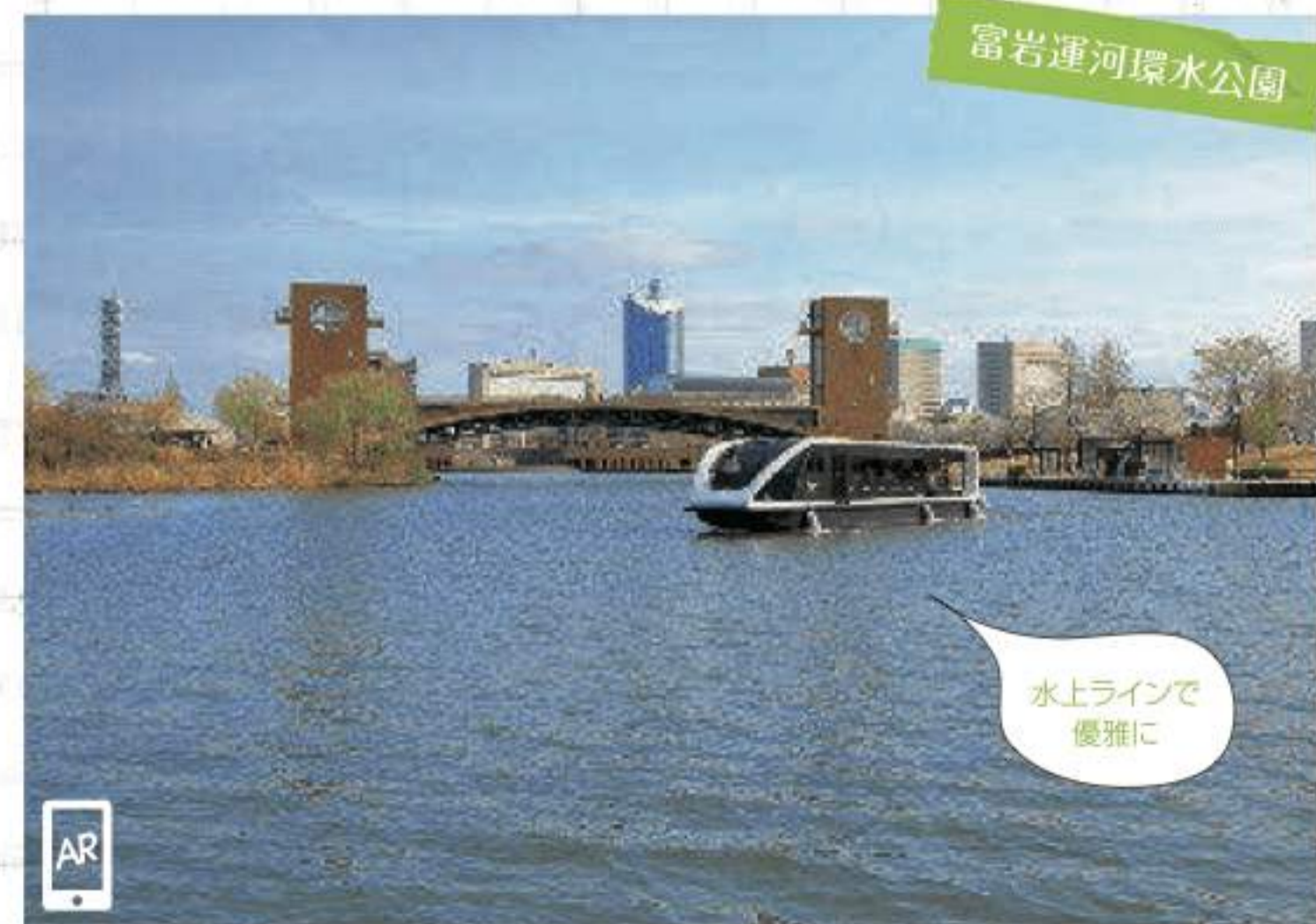
富山城址公園内に建つ富山城。堀や石垣などに当時の面影を感じながら中に入れば富山市郷土博物館があり、400年以上にわたる富山城の歴史を知ることができます。また、前田利長が使用したといわれる長さ140cmの兜も見どころです。(☎076-432-7911)

松川遊覧船

神通川の名残を今に伝える松川では、松川遊覧船が運航。桜、新緑、紅葉と、季節ごとに美しい景色を眺めながらの船旅を楽しめます。川の流れとともに、時間までもがゆったりと流れるかのよう。心身ともに癒されることでしょう。(☎076-425-8440)



富岩運河環水公園



水上ラインで優雅に

富岩運河の周りに広がる都市公園。立山連峰を望む門橋の展望台をはじめ、開放的な芝生のスロープや水と親しめる遊歩道、カフェ、レストランなど魅力がいっぱい。また、運河クルーズ「富岩水上ライン」も運航しています。(☎076-444-6041/パークセンター)

今話題のニュースポット

富山市ガラス美術館

世界的建築家・隈研吾氏の設計による複合施設「TOYAMA キラリ」内にある美術館。見どころは、6階の「ガラスアートガーデン」に常設展示されるインスタレーション(空間芸術)作品。現代ガラス美術の第一人者、ティルチファリー氏の工房が手がけたものです。(☎076-461-3100)



Dale Chihuly, Toyama Mile Floor, 2015, H280xW940xD280cm, Toyama Glass Art Museum



呉羽山公園展望台

富山では呉羽山を境に、東側の地域を「呉東」、西側の地域を「呉西」と分けて呼んでいます。その呉羽山公園の展望台からは、晴れた日には立山連峰の雄大な景観を楽しめます。また、北陸新幹線の走る姿も見られます。

廣貴堂資料館

300年以上の歴史を持つ富山の薬の魅力にふれられる資料館。白壁土蔵造りの館内では、古文書や顧客管理簿「懸帳帳」、お土産として配布された売薬版画などを展示。また、大型スクリーンで売薬の歴史を楽しく紹介するシアターも完備。(☎076-424-2310)



池田屋安兵衛商店

富山のガラスの由来は葉びん?



有名な膏腸薬「越中反魂丹」をはじめとする自社製の和漢薬、葉草、健康茶などを、昔ながらの「座売り」で販売。一人ひとりの体質や症状に合わせて調剤してもらえます。また、木製の丸薬機を使って丸薬づくりを体験できるのも魅力です。(☎076-425-1871)

富山港展望台

20mの高さから、岩瀬の街並みや富山湾、能登半島を一望できる展望台。灯籠のような形をした外観は、かつて燈台として活躍した常夜燈をイメージして造られたもので、富山港の安全を見守るかのようになっています。(☎076-437-7131/富山県富山港事務所)



北前船廻船問屋森家

1878年に建築された北前船の廻船問屋で、国指定重要文化財。貴重な材料が使われた板戸や梁など贅沢な造りからは、幕末から明治にかけて栄えた豪商の豊かな財力が感じられます。玄関から建物の裏まで通じる土間廊下、土蔵のこて絵なども必見。(☎076-437-8960)



ちょっとよみち 新旧文化ぶらりコース

富山駅	徒歩 10分	市内電車 6分 国際会議場前下車	立山連峰を一望できる!
富山城	徒歩 10分	市内電車 6分 グラントプラザ前下車	
富山市ガラス美術館	徒歩 5分		
池田屋安兵衛商店			



- 富山市中心部観光ボランティアガイド「紙ふうせん」
池田屋安兵衛商店をはじめとする富山市中心部の老舗やまちの駅、いたち川の名水、お寺などを案内します。(☎076-439-0800/富山観光協会)
- 岩瀬地域観光ボランティアガイド「岩瀬案内グループ」
岩瀬の住民が、北前船で栄えた町並みや北前船廻船問屋森家、富山港展望台、富岩運河などを案内します。(☎076-437-4203/岩瀬案内グループ(古市))

観光ボランティア

